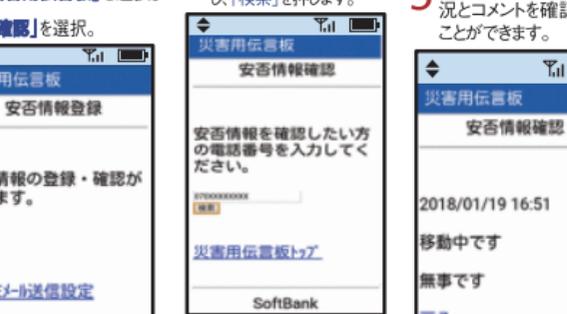


Y!mobile
 震度6弱以上の地震などの大きな災害が発生したときに、ワイモバイル(携帯)およびインターネット経由で家族や友人の安否情報を確認することができます。
 ワイモバイル以外の携帯電話をお使いの方やご家庭のパソコンからも確認いただけます。
<http://dengon.softbank.ne.jp>

伝言の確認

- 公式サイトのトップまたは緊急・災害メニューから「災害用伝言板」を選択。
- 「確認」を選択。
- 安否情報を確認したい方の携帯電話番号を入力し、「検索」を押します。
- 確認したい安否情報を選択。
- 登録されている被災状況とコメントを確認することができます。



以降、各事業者の災害用伝言板の案内に従ってご確認ください。

●掲載されている画面はご利用の携帯電話の種類により異なる場合があります。●Yahoo!ケータイのトップからのご利用にあたってはパケット料金がかかりません。

●他携帯電話事業者が提供する災害用伝言サービスへのアクセスには、パケット通信料がかかります。

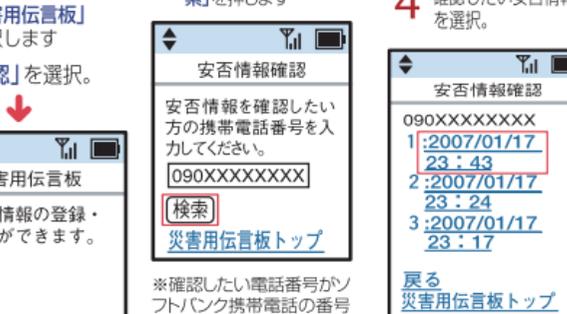
※画面はイメージです。

「登録方法」は裏面▶

SoftBank
 震度6弱以上の地震などの大きな災害が発生したときに、Yahoo!ケータイおよびインターネット経由で家族や友人の安否情報を確認することができます。
 Yahoo!ケータイ以外の携帯電話をお使いの方やご家庭のパソコンからも確認いただけます。
<http://dengon.softbank.ne.jp/>

伝言の確認

- Yahoo!ケータイのトップから「災害用伝言板」を選択します。
- 「確認」を選択。
- 確認したい人の携帯電話番号を入力し「検索」を押します。
- 確認したい安否情報を選択。
- 確認したい人の携帯電話番号を入力し「検索」を押します。



以降、各事業者の災害用伝言板の案内に従ってご確認ください。

●掲載されている画面はご利用の携帯電話の種類により異なる場合があります。●Yahoo!ケータイのトップからのご利用にあたってはパケット料金がかかりません。

●他携帯電話事業者が提供する災害用伝言サービスへのアクセスには、パケット通信料がかかります。

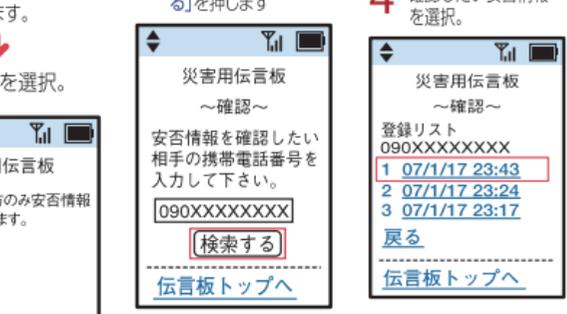
※画面はイメージです。

「登録方法」は裏面▶

au
 震度6弱以上の地震などの大きな災害が発生したときに、EZwebやIS NET/LTE NETおよびインターネット経由で家族や友人の安否情報を確認することができます。
 ドコモ以外の携帯電話をお使いの方やご家庭のパソコンからも確認いただけます。
<http://dengon.ezweb.ne.jp/>

伝言の確認

- auポータルトップから「災害用安否確認」を選択します。
- 「確認」を選択。
- 確認したい人の電話番号を入力し「検索」を押します。
- 確認したい安否情報を選択。
- 確認したい人の電話番号を入力し「検索」を押します。



以降、各事業者の災害用伝言板の案内に従ってご確認ください。

●掲載されている画面はご利用の携帯電話の種類により異なる場合があります。●Yahoo!ケータイのトップからのご利用にあたってはパケット料金がかかりません。

●他携帯電話事業者が提供する災害用伝言サービスへのアクセスには、パケット通信料がかかります。

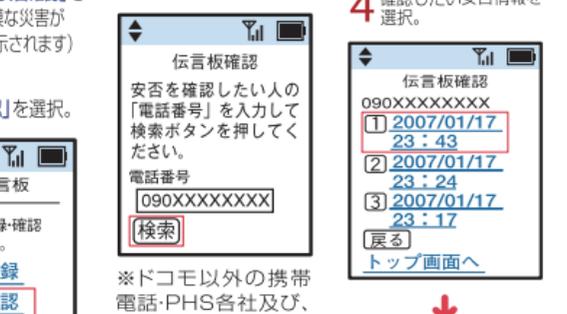
※画面はイメージです。

「登録方法」は裏面▶

docomo
 震度6弱以上の地震などの大きな災害が発生したとき、ドコモの携帯電話およびインターネット経由で家族や友人の安否情報を確認することができます。
 ドコモ以外の携帯電話をお使いの方やご家庭のパソコンからも確認いただけます。
<http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

伝言の確認

- iメニューまたはdメニューのトップから「災害用安否確認」を選択します(大規模な災害が発生したときに表示されます)。
- 「安否の確認」を選択。
- 確認したい人の電話番号を入力し「検索」を押します。
- 確認したい安否情報を選択。
- 確認したい人の電話番号を入力し「検索」を押します。



以降、各事業者の災害用伝言板の案内に従ってご確認ください。

●掲載されている画面はご利用の携帯電話の種類により異なる場合があります。●Yahoo!ケータイのトップからのご利用にあたってはパケット料金がかかりません。

●他携帯電話事業者が提供する災害用伝言サービスへのアクセスには、パケット通信料がかかります。

※画面はイメージです。

「登録方法」は裏面▶

NTT東日本
 災害用伝言ダイヤル
 地震などの大きな災害が発生したときに、NTT東日本のサービスを利用して自身の安否情報を登録することができます。

伝言の確認

※プッシュボタン式電話機とは、数字ボタンを押すことにより「ビッ・ポッ・パッ」といった音が聞こえる電話機のことです。

被災地の方はご自宅の電話番号を
 被災地以外の方は被災地の方の電話番号を
 市外局番からダイヤルしてください

ガイダンスが流れます
 1 7 1
 2 暗証番号を利用する再生は 4
 ガイダンスが流れます
 ガイダンスが流れます
 再生
 9 #
 ガイダンスが流れます

※伝言は被災地の方の電話番号を知っているすべての方が聞くことができます。聞かれたくないメッセージを残す場合は、あらかじめ暗証番号を設定しておく必要があります。
 ※災害伝言ダイヤル(171)の利用料は無料ですが、録音・再生時の通話料は有料になります。
 ※ひとつの電話番号からの登録件数には限りがあります。
 体験利用時においても災害運用時と同様に録音・再生時の通話料は有料となります。

「登録方法」は裏面▶

災害用音声お届けサービスの利用方法
 専用アプリケーションをインストールしたスマートフォン等の対応端末から、音声メッセージを送信することができるサービスで、NTTドコモ、KDDI(au)、ソフトバンク、ワイモバイルの各社でサービス提供されています。

伝言の確認

▶スマートフォンの場合の操作手順
 以下のアプリケーションを各社のアプリマーケットやGoogle Play(旧Android Market)、Apple Storeからダウンロードして下さい。

NTTドコモ	「災害用キット」
KDDI(au)	「au災害対策」
ソフトバンク	「災害用伝言板」
ワイモバイル	「災害用伝言板」

▶参考リンク
 災害用音声お届けサービスの詳細については、運営している携帯電話各社のページをご覧ください。
 ・NTTドコモ http://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/disaster_voice/
 ・KDDI(au) http://www.au.kddi.com/notice/onsei_otodoke/index.html
 ・ソフトバンク <http://mb.softbank.jp/mb/service/dengon/about/voice/>
 ・ワイモバイル http://www.ymobile.jp/service/dengon_voice/

「J-anpi」による安否情報の確認
 J-anpiでは「災害用伝言サービス」への伝言の登録・確認で登録された安否情報をはじめ、自治体・企業などが発信する安否情報を一元的にまとめて検索・参照することができます。

伝言の確認

▶J-anpiのご利用方法
 パソコン、携帯電話(スマートフォン、フィーチャーフォン)から以下のいずれかの方法でアクセス。
 ・右のQRコードを読み込み
 ・ブラウザのアドレスバーに「anpi.jp」と入力
 ・検索サイトにて「安否情報まとめて」で検索

http://anpi.jp



1. 確認したい方の名前または電話番号を入力し検索ボタンを押す。(例) お名前:「東京」 電話番号:「0312345678」のいずれかを入力して検索する。
 2. 対象が複数ある場合は選択または絞り込み検索。 ※複数ヒットしない場合、3へ
 3. 安否情報を確認。

※J-anpiのご利用は無料ですが、携帯電話からご利用の場合は、ご契約されている携帯電話にて所定のパケット通信料が発生します。

徒歩帰宅をサポートする強い味方
 災害時帰宅支援ステーション

伝言の確認

九都県市では、コンビニエンスストアやファストフード、ファミリーレストラン、ガソリンスタンド等と、災害時の徒歩帰宅者支援のための協定を結んでいます。災害発生時には、水道水やトイレ、情報の提供を受けることができます。

コンビニエンスストア、ファストフード、ファミリーレストラン等

ガソリンスタンド

埼玉県
 東京都
 神奈川県
 千葉県

※今後も「災害時帰宅支援ステーション」を拡大していきます。最新情報は、九都県市HPをご覧ください。

協定を結んでいる店舗には、店頭ステッカーが貼られています。 ※被災状況や立地などによりサービスを提供できない店舗もあります。

防災首都圏ネット 検索

災害用伝言ダイヤル
 171

伝言の確認

※プッシュボタン式電話機とは、数字ボタンを押すことにより「ビッ・ポッ・パッ」といった音が聞こえる電話機のことです。

被災地の方はご自宅の電話番号を
 被災地以外の方は被災地の方の電話番号を
 市外局番からダイヤルしてください

ガイダンスが流れます
 1 7 1
 2 暗証番号を利用する再生は 4
 ガイダンスが流れます
 ガイダンスが流れます
 再生
 9 #
 ガイダンスが流れます

※伝言は被災地の方の電話番号を知っているすべての方が聞くことができます。聞かれたくないメッセージを残す場合は、あらかじめ暗証番号を設定しておく必要があります。
 ※災害伝言ダイヤル(171)の利用料は無料ですが、録音・再生時の通話料は有料になります。
 ※ひとつの電話番号からの登録件数には限りがあります。
 体験利用時においても災害運用時と同様に録音・再生時の通話料は有料となります。

「登録方法」は裏面▶